



目標6：安全な水とトイレを世界中に

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

単独処理浄化槽から合併処理浄化槽へ

～ 未来の子供たちへ豊かな地球を ～

公益社団法人倉敷環境検査センターは、浄化槽法はもとより公益法人関係法令の趣旨を踏まえ、公共用水域の水質保全等、県民の生活環境の確保及び公衆衛生の向上に資するための事業推進に取り組みます。

水の好循環で、人・街・自然に豊かな潤いを!



岡山県知事指定浄化槽検査機関
公益社団法人倉敷環境検査センター

会長 山田 英基

710-0038 倉敷市新田 2322-8

TEL (086)426-6841 FAX (086)425-6090

新規賛助会員の募集

当協会の活動は、賛助会員の皆様による支援金により成り立っています。

地域に根ざした活動を引き続き行っていくため、当協会では、ご支援いただける個人・団体を募集しています。地元で行われている清掃活動や不法投棄防止運動等へのご支援をお願いします。

1口1万2千円で、1口から入会できます。希望される賛助会員の方は機関誌「環境のひろば」に広告（掲載料2万円）を掲載することができます。

岡山県環境衛生協会事務局(岡山県環境文化部循環型社会推進課内)

岡山県岡山市北区山下2-4-6

お問合せ先

TEL.086-226-7307 FAX.086-224-2271

「環境のひろば」は当協会のホームページにも掲載しています。

(<https://www.pref.okayama.jp/page/462962.html>)

221号

環境のひろば

ふるさとを
きれいに
しましょう

発行者 / 岡山県環境衛生協会
会長 守屋 新一

題字 / 岡山県知事 伊原木 隆太

この広報誌は「ふるさとをきれいにする運動」を推進するために配布しております。

支部だより

新見支部

川ごみ・海ごみ清掃活動

新見市環境衛生協議会

私たち、新見市環境衛生協議会による川ごみ・海ごみ清掃活動についてお伝えします。

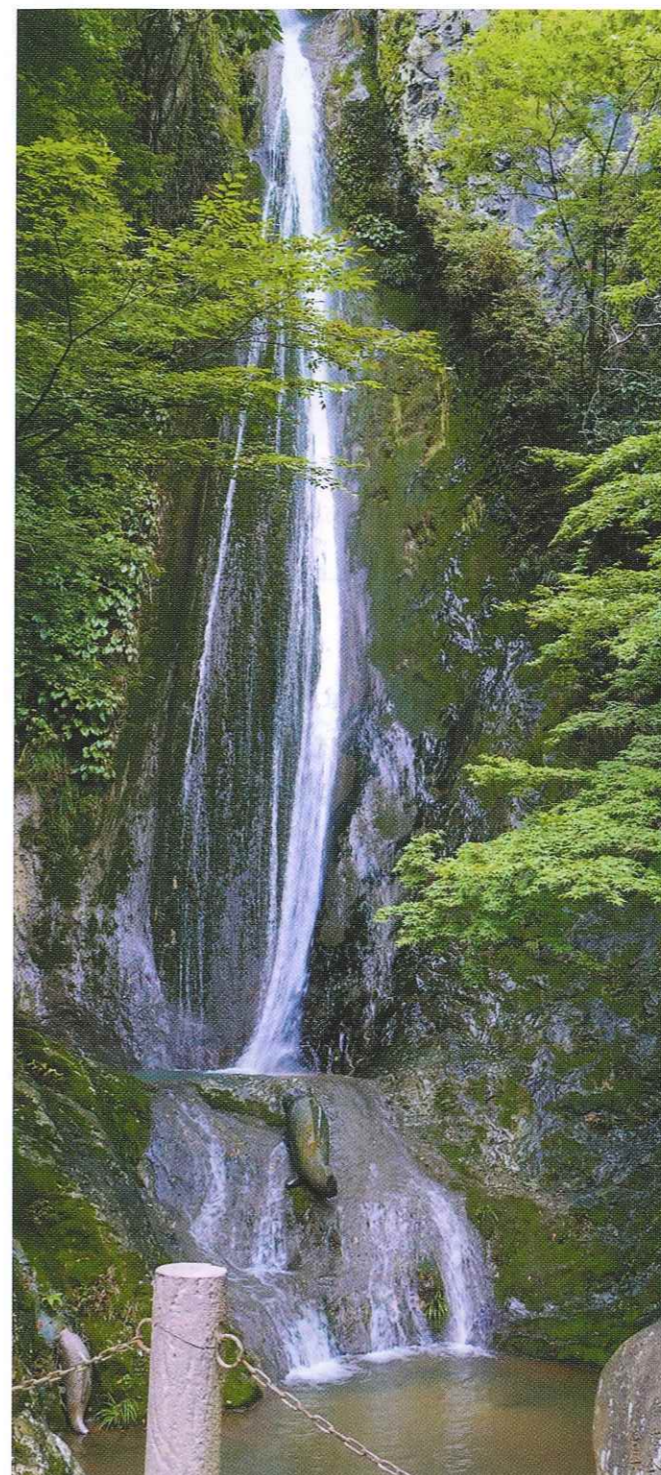
令和4年度は、石蟹駅の近くにある上広瀬橋に網を設置し、高梁川にどのようなごみがあるか近隣の新見南中学校の生徒とともに調査を行いました。

11月初旬から約2週間、網を設置し、川周辺のごみを回収しました。網にはごみはほとんどありませんでしたが、回収した30kgのごみを分類することによりどのようなごみが捨てられているか知ることもでき、環境学習の一環になりました。

また、新見市南部の高梁川沿い（絹掛の滝周辺）で川ごみ回収を行いました。

市内でも特に不法投棄ごみが多いところで、新見市環境保全協会会員と岡山県職員の協力の下、約2時間で210kgのごみを回収しました。

当協議会は、川・山へのポイ捨てがなくなるよう呼びかけや、ごみにならない商品を買うよう心がけるなど、引き続き環境活動に取り組んでいきたいと思ひます。



絹掛の滝（新見市草間）



支部だより

岡山支部

渋川海岸で清掃活動とポイ捨て・不法投棄パトロールを実施

玉野市環境衛生協議会

当協議会は海開き前の6月11日(日)に、渋川海岸で「清掃活動とポイ捨て・不法投棄防止パトロール」を実施しました。

天候が危ぶまれましたが、幸いにも雨には遭わず実施することができました。当協議会の理事以下約30名の参加を得て清掃活動とチラシ・グッズの配布を行いながら、不法投棄・ポイ捨て防止の呼びかけを行いました。

当日、マリンホテル前の海岸では、たまの渋川ビーチサッカー大会があり、ビーチサッカーの関係者による清掃活動も行われるとのことで普及活動を行うには丁度よい機会でした。

また、この時期は地元自治会の他、市内外のボランティア団体がクリーン作戦を実施しており、

パトロール時の海岸全体の印象は、皆様の活動のおかげでゴミの量は少なくキレイという印象でした。

今後も環境美化活動を続け、自分達の町は自分達でキレイにするという姿勢を示すことで、地域の環境美化に対する意識の高揚につなげていきたいと考えています。



井笠支部

不法投棄パトロール隊

浅口市環境衛生協議会

浅口市は北に遥照山系の山々を頂き、南は瀬戸内海に面した立地となっております。

豊かな自然に囲まれている反面、ひとの目が届きにくい山腹や林道ではたびたび不法投棄がみられ当市でも長年の懸案事項となっております。

こういった状況を踏まえ、当市協議会では平成31年度から不法投棄パトロール隊を組織し不法投棄の撲滅を目指しています。

主としての活動は県や警察、事業所、学校等にも協力を仰ぎながら各支部で不法投棄の重点箇所を決めてのパトロールと回収、市報・看板設置による広報活動であり、日常生活の中で環境衛生委員が中心となって地域の不法投棄に対する啓発意識の向上を図っています。

当初、各支部の支部長・副支部長9名体制で発足したこの活動は現在では市協議会理事まで増員し、50余名まで活動の裾野を広げております。

ここ数年は新型コロナウイルスの影響により大人数での活動を制限しておりましたが、本年度から再び不法投棄の撲滅を目指して活動していきたいと思っております。



倉敷市支部

設立50周年にあたって

倉敷市環境衛生協議会

自然を愛し、自然と共に、自然の恵みを受けて50年、快適な生活環境を求めて、昭和48年に倉敷市環境衛生協議会を結成しました。

そして11月3日(金)に50周年記念式典を盛大に開催します。

今改めて環境衛生活動の重要性を再認識すると共に揺るぎ無い努力を重ねて来られた先人達に心から感謝と敬意を表し、その意思を引き継いでいく所存です。

私達が今迄に廃棄物の適正な処理が不十分であったが故に引き起こされた問題が多々あります。将来の世代にこの豊かな環境を守り、引き継いでいくためには、ごみの更なる減量化・リサイクルの一層の促進・不法投棄の撲滅等循環型社会への移行が強く求められています。



昭和48年第1回倉敷市環境衛生大会

特に令和時代を迎えた今、川ごみ海ごみ等による瀬戸内海の環境汚染が大きな社会問題になっています。私達がワンチームとなり、この風光明媚な瀬戸の海を豊穡の海に蘇らせる必要があります。行政と共に連携を図りながら粘り強く取り組んでまいります。

これからも引き続き皆様方の一層のご支援ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

真庭支部

今年度は特に、不法投棄対策を実施

真庭環境衛生協議会

真庭市及び新庄村で構成する真庭環境衛生協議会では、例年活動計画のほか、1年間の指針となる基本方針を定め活動しています。

令和5年度は、持続可能な開発目標(SDGs)の理念を踏まえ、年々深刻化する海洋ごみ問題について、川上に住む者の責任としてごみの減量化や、特に不法投棄対策などを進めて行く必要があることから、次の3点を定めました。

- 1 地域美化の啓発と実践
- 2 ごみ減量の啓発と実践
- 3 地球温暖化対策の啓発と実践

具体的な活動としては、基本方針のもと「ふるさとをきれいにする運動」と題し、年数回の道路清掃や募金(活動資金)を、市民の皆様のご協力をいただき実施しています。

昨年度は新たに活動ベストを作製し、不法投棄パトロールや清掃活動の際、活用しています。

今後も環境衛生を通じ、「住み続けたい」「住んでみたい」と思える地域を目指していきます。



令和5年度 定例総会を実施

令和5年度の定例総会を5月29日に「岡山コンベンションセンター」で開催しました。
 来賓として、横山貴志子環境省中国四国地方環境事務所資源循環課長、横田有次副知事、藤森裕環境文化部長を迎え、盛大に開催されました。令和4年度事業実績・決算、令和5年度事業計画・予算、役員
 の選任について審議し、承認されました。
 また、議事に先立ち、環境衛生改善活動に多大の功績があった団体、個人に対し、表彰状の贈呈を行いました。

岡山県知事表彰

◆環境衛生改善事業功労・団体

・ミオスタイル津高店(岡山市)

◆環境衛生改善事業功労・個人

岡崎 忍(岡山市) 林 満博(岡山市) 石井 洋司(岡山市) 森安 林(岡山市) 阪本 康己(岡山市)
 小山 満雄(倉敷市) 板谷佐津子(倉敷市) 杉 秀樹(新見市) 道繁 幸一(新見市) 寺岡 董雄(新見市)
 三宅 義造(倉敷市) 重廣 秀利(倉敷市) 佐々木道子(倉敷市) 福山 智子(美作市)

◆清掃事業功労

梶 英正(岡山市) 西尾 弘志(倉敷市) 五百森 悟(倉敷市) 木元 慎也(倉敷市) 今城 秀昭(笠岡市)
 近藤 益己(美作市)

岡山県環境文化部長表彰

◆環境衛生改善事業功労・個人

田淵 隆(玉野市) 長崎 幸治(玉野市) 片山トヨ子(倉敷市) 橋本 良雄(倉敷市) 埜 俊二(新見市)
 難波 定(倉敷市) 上野 孝士(倉敷市) 村澤江美子(新見市) 梶房 澄男(倉敷市) 高須賀健三(倉敷市)
 白神 恭治(倉敷市) 石原 賢(鏡野町) 大山 正志(津山市) 重松 正起(津山市) 桑井 久志(美咲町)

◆清掃事業功労

福山 直人(岡山市) 石原 昭二(岡山市) 幸田 正弘(岡山市) 高橋 剛(岡山市) 岡馬 博文(和気町)
 畑 英男(岡山市) 山本祐一郎(岡山市) 長原 英世(岡山市) 塩田 剛(倉敷市) 稲田 正己(倉敷市)
 中本 忠義(倉敷市) 猪原 幸晴(井原市) 竹田 賢一(笠岡市) 石井 康夫(福山市) 大田 雄三(井原市)
 金子 卓也(倉敷市) 安田 英祥(津山市) 山本美智夫(真庭市) 花房 正明(美咲町) 竹内 慎二(津山市)

岡山県環境衛生協会長表彰

◆環境衛生改善優良地区

・金田明生会(岡山市) ・郷婦人会(津山) ・塚谷もったいないクラブ(津山)

◆環境衛生改善地区育成功労

田上 高志(岡山) 今中 慶一(岡山市) 熊代 勉(岡山市) 難波 紘紀(岡山市) 重実 正徳(岡山市)
 柴田 憲(岡山市) 近藤 憲司(岡山市) 金本 伸一(東備) 大平 孝昭(東備) 原田 正明(倉敷市)
 亀田 紀子(倉敷市) 片岡 由美(倉敷市) 砂田トシミ(倉敷市) 樋口 陽子(倉敷市) 藤井 住雄(倉敷市)
 小林美知子(倉敷市) 向井 辰則(倉敷市) 松本 浩丞(倉敷市) 小笠原智恵(倉敷市) 菟口 二郎(井笠)
 岡邊 由子(井笠) 白神 勇(井笠) 藤澤 輝彦(井笠) 佐藤 英介(井笠) 渡辺可代子(新見)
 福田 正(津山) 古舘 茂史(津山) 原本 彰(津山) 今村 八重(津山) 杉田 浩二(津山)
 松尾 政樹(津山) 藤田 圭子(津山) 山口 和正(津山)

◆清掃業務従事功労

大森 郁夫(東備) 芝田 智(倉敷市) 山本 浩之(倉敷市) 森上 邦男(倉敷市) 山下 政治(倉敷市)
 藤原 慎一(倉敷市) 由井 博之(倉敷) 小田美津男(井笠) 広瀬 秀輝(井笠) 三村 義博(井笠)
 貝原 沢治(井笠) 紙家 孝幸(井笠) 安田 昌二(井笠)

(以上、敬称略)

稲わらは焼かずにすき込んで、土づくりと大気環境改善につなげよう!

岡山県環境文化部長環境管理課



すき込みの方法やメリットがよくわかる動画公開中!

<https://www.pref.okayama.jp/page/840687.html>



大気汚染物質

野焼きは PM2.5 の原因の一つです。

PM2.5とは、大気中に漂う2.5μm(髪の毛の太さ約1/30)以下の小さな粒子のことで、肺の奥深くまで入りやすく、呼吸器系や循環器系への影響が心配されています。

大気汚染物質

岡山県の PM2.5 の状況は?

県内のPM2.5の環境基準達成率は、平成29年度から令和2年度にかけて全国ワースト1位であり、稲わらは焼かずにすき込むなどの有効利用を推進する取組を行っています。その取組の効果もあり、環境基準達成率は改善傾向にあります。

ボランティア清掃で回収したごみの「運搬」「処分」は自治体が行います!

岡山県では「ボランティア清掃で集めたごみの処理が大変」という声にお応えし、ボランティア清掃で回収されたごみの「運搬」「処分」費を県が全額負担※することで各自治体が行うこととなりました。

※対象は一定規模(45Lごみ袋50袋)以上に限ります。この50袋に自然物(植物、ヘドロ等)は含みません。

【今まで】

回収したごみの運搬・処分を「ボランティア自身で」しなければならぬケースがあり、大変だった



【これから】

ごみ運搬等を自治体の実施! ※一定規模(45Lごみ袋50袋)以上に限る
 ⇒ボランティアによるごみの運搬・処分が不要に!!

詳しくは、県ホームページ又は県循環型社会推進課まで



県ホームページ

○海ごみ問題について、もっと知りたい場合は?

海ごみ問題について解説したYoutube動画をご覧ください。また、岡山県、広島県、愛媛県、香川県と(公財)日本財団が連携して海ごみ対策を行っている「瀬戸内オーシャンズX」のホームページもご覧ください

岡山県環境文化部長循環型社会推進課
 TEL.086-226-7306



Youtube 動画



瀬戸内オーシャンズ X

エコドライブに取り組んでみませんか 岡山県環境文化部環境企画課

エコドライブとは、「環境に配慮した運転」のことで、やさしい発進やアイドリングストップを心掛けるなど、日々の運転方法を少し工夫することで、二酸化炭素や大気汚染物質の排出量が減るだけでなく、燃費の改善や交通事故のリスク軽減にもつながります。

県ではエコドライブに取り組む「エコドライブ宣言者」を募集しており、ホームページから簡単に申込みを行うことができます。宣言いただいた方には、県オリジナルの「マグネットステッカー」をお送りしています。

また、県環境企画課のホームページでは、他にも「車間距離にゆとりをもった、加速・減速の少ない運転」など「エコドライブ10のすすめ」というエコドライブ実践項目を紹介していますので、この機会に、自分の運転を見直し、環境にもお財布にも優しい「エコドライブ宣言者」になってみませんか。



エコドライブ宣言はこちらから



オリジナルマグネットステッカー

57年ぶりの岡山開催 第74回全国植樹祭について

全国植樹祭は、森林・みどりへの理解を深める、国土緑化運動の中心的行事で、毎年春に開催されています。天皇皇后両陛下がご臨席される「四大行幸啓」のうちの一つであり、県内外からの招待者を迎え、式典行事や記念植樹が行われます。

この度、来年春にジップアリーナ岡山で開催される、第74回全国植樹祭の開催日が、令和6年5月26日（日）に決定しました。岡山県での開催は、昭和42年以来の57年ぶり、2回目となります。

二酸化炭素の吸収源である豊かな森林の維持には、植樹だけでなく、森林・林業サイクル（伐って使って植えて育てる）の循環が必要です。第74回全国植樹祭は、未来に向けて多様で豊かな森林を守り育て、人と森林の理想的な関わりへ繋げていく契機とします。

現在、県内全体で全国植樹祭を盛り上げていくため、シンボルである「木製地球儀」の県内全市町村巡回展示がスタートしている他、9月からは植樹イベントを県内5か所で開催しております。

第74回全国植樹祭に関する詳しい情報は、HPをご確認ください。

（実行委員会HP：<https://www.pref.okayama.jp/site/syokujusai2024/>「第74回全国植樹祭」で検索）

第74回全国植樹祭岡山県実行委員会事務局

（岡山県環境文化部全国植樹祭推進室内）

TEL. 086-226-7872



実行委員会 HP



木製地球儀の巡回展示出発式
（真庭市）



植樹イベント（地域植樹）
（県内5か所）



木製ベンチ制作風景
（勝間田高等学校）

キレイな水環境を守りましょう

岡山県環境整備事業協同組合

〒701-0202 岡山市南区山田 291-2

☎ (086) 282-6455

FAX (086) 282-6685

<https://okayamakankyo.com/>



公益財団法人 ～心も体も健康に

岡山県健康づくり財団

【環境事業】 ○飲料水、河川水、排水、浴槽水などの水質検査

○食品検査 ○腸内細菌検査

【検診事業】 ○健康診断、がん検診など

本 所 〒700-0952 岡山市北区平田 408-1
TEL (086) 246-6257 (環境部)
TEL (086) 246-6256 (保健部)
北部オフィス 〒708-0016 津山市戸島 634-40
TEL (0868) 28-1132(北部企画検査課)
TEL (0868) 28-2232(北部検診班)
☎ ホームページ：<https://www.okakenko.jp>

